

令和8年度 事業計画について

1-1 文化財の発掘調査及び普及啓発事業(公益目的事業)

(1)埋蔵文化財の調査、保護のための発掘調査

ア 一般調査受託事業

番号	継続 又は 新規	事業名 (市町村名)	委託者	金額 (消費税を除く)(円)	事業内容
1	新規	令和8年度首都圏中央連絡自動車道路 (大栄～横芝)埋蔵文化財発掘調査(成 田市・多古町・芝山町・横芝光町)	東日本高速道路株式会 社	247,462,000	整理 ^{キドダイ} 木戸台遺跡(1)ほか12地点 報告書刊行 かや田遺跡(1)ほか6地点
2	新規	更なる機能強化に係る埋蔵文化財 調査(2026) (成田市・芝山町・多古町)	成田国際空港株式会社	3,284,074,000	確認調査 ^{ツチムロハヤダイ} 土室林第2遺跡(3)ほか54地点 本調査 ^{ナカホリコシ} 土室林第2遺跡(3)ほか54地点 整理 ^{イセキ} 中堀越遺跡(1)ほか30地点
3	新規	令和8年度佐倉第三工業団地に伴 う埋蔵文化財調査 (佐倉市)	千葉県土地開発公社	29,398,000	整理 ^{ゴウドカジョウヤツ} 神門道乗谷津遺跡(1)ほか1地点
4	新規	令和8年度小森揚水機場吐水槽建 設に係る埋蔵文化財調査 (白井市)	農林水産省	57,677,000	確認調査 ^{アガツマイセキ} 我妻遺跡 本調査 我妻遺跡 整理 ^{アガツマイセキ} 我妻遺跡
5	新規	令和8年度一般国道464号北千葉 道路(市川・松戸)建設に係る埋蔵文 化財調査(2026) (松戸市)	国土交通省	35,327,000	確認調査 ^{カミシキイセキ} 紙敷遺跡 本調査 紙敷遺跡
6	新規	令和8年度一般国道51号(北千葉拡 幅)改築工事に係る埋蔵文化財調 査 (四街道市)	国土交通省	77,668,000	確認調査 ^{マスガタイセキ} 升形遺跡 本調査 升形遺跡 整理 ^{マスガタイセキ} 升形遺跡
		合 計		3,731,606,000	

イ 発掘支援受託事業

番号	継続 又は 新規	事業名 (市町村名)	委託者	金額 (消費税を除く)(円)	事業内容
1	継続 (令和7年度契約の繰越し)	埋蔵文化財発掘調査支援業務委託	千葉県	62,946,000	千葉県が実施する埋蔵文化財調査に係る支援業務
2	新規	埋蔵文化財発掘調査支援業務委託	千葉県	409,000,000	千葉県が実施する埋蔵文化財調査に係る支援業務
		合 計		471,946,000	

(2)埋蔵文化財の出土品整理、報告書刊行

ア 報告書の刊行

番号	内 容
1	首都圏中央連絡自動車道埋蔵文化財調査報告書 かや田遺跡(1)～(5)・宮台遺跡
2	首都圏中央連絡自動車道埋蔵文化財調査報告書 山武姥山貝塚(上層)

(3)普及事業等

ア 普及事業

番号	事 項	内 容
1	遺跡見学会	発掘調査の成果を広く一般県民や児童・生徒に公開して、発掘調査の意義や埋蔵文化財への理解と関心を深める一助とするため、調査現場での遺跡見学会を年1回開催する。
2	出土遺物公開事業	令和8年度出土遺物公開事業として「酒々井南部地区の遺跡展」と題した展示会を開催する。当財団が実施した埋蔵文化財発掘調査で出土した考古資料の有効活用を図るため、歴史上・学術上価値の高い出土品の展示・公開及び解説会・講演会・講座等を開催し、広く一般県民に歴史や文化に対する理解と認識を深める機会とする。
3	広報紙の発行	当財団の業務内容や調査成果を広く一般に紹介し、発掘調査や埋蔵文化財が身近なものであることの認識を深めるとともに、これらの重要性についての理解を図るため、広報紙を作成し、生涯学習施設などに配布する。 「房総の文化財」Vol.67・68 A4版 各号10,000部(年2回発行)
4	年報の刊行	令和7年度事業の内容や成果等を『年報』として刊行する。 「千葉県教育振興財団文化財センター年報N0.51ー令和7年度ー」A4版 700部

イ 研究事業

番号	事 項	内 容
1	研究連絡誌の刊行	職員の研究成果を『研究連絡誌』として刊行する(年2冊) 『研究連絡誌』第95号、第96号 A4版 各750部
2	調査・研究用資料の整備及び新技術の検討	埋蔵文化財発掘調査報告書等、調査・研究用資料の整備を実施する。また、発掘調査に係る新技術等の検討・導入を行う。
3	発掘調査報告書のデジタル化	発掘調査報告書をデジタル化してWEB上で公開する「全国文化財総覧」への登録に向けて、当財団のデジタル化されていない発掘調査報告書を順次デジタル化する作業を行う。

1ー2 労働者派遣事業(収益事業)

番号	区分	事業名	委託者	金額 (消費税を除く)(円)	事業内容
1	新規	幸田貝塚第1～14次発掘調査出土具層サンプル整理事業に伴う労働者派遣	松戸市教育委員会	1,133,000	契約締結日から令和8年5月31日まで、労働者6名を16日間派遣し、委託者が実施する整理事業の補助を行う。

2 社会教育等支援事業(公益目的事業) 及び 県立施設における利用者サービス事業等(収益事業)

(1)「房総のむら」指定管理業務受託に係る事業

千葉県からの指定を受け、房総のむら(千葉県印旛郡栄町龍角寺1028)の管理運営を行う。
来館者や職員の安全・安心を確保するとともに、来館者の満足度の向上を図る。

ア 契約期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日(5年間)

イ 指定管理契約金額 2,319,285千円(税込) 当初契約額:2,306,000千円(税込)
(内訳 R6:461,200千円 R7:474,485千円 R8:461,200千円 R9:461,200千円 R10:461,200千円)

ウ 主な業務内容

(ア) 施設等の運営に関する業務

- a 施設の公開に関する業務
- b 利用料金に関する業務

(イ) 施設等の保守・管理に関する業務

- a 各施設及び設備に共通する保守・点検に関する業務
- b 敷地内及び施設の安全管理に関する業務

(ウ) 博物館事業に関する業務

- a 資料等の収集・保管及び公開に関する業務
- b 資料の電磁的記録の作成及び公開に関する業務業務
- c 史跡及び文化財の保全に関する業務
- d 調査研究に関する業務
- e 資料の展示に関する業務
- f 教育普及事業に関する業務
- g 学習支援に関する業務
- h 文化財の保存・活用に関する業務
- i 人材育成に関する事業
- j 各種連携事業に関する業務
- k 文化観光の推進に関する業務
- l 情報発信及び広報に関する業務
- m その他

(エ) 来館者サービスの向上に関する業務

エ 主な年間事業計画

事業種別	事業・企画名	実施予定期日	事業概要
社会教育等支援事業 (公益目的事業)	【体験・実演】 農家・商家・武家屋敷・風土記の丘での 体験・実演・展示	通年	農家では農作業の体験のほか、機織りをはじめとする手工芸の体験や実演、生活歳時記に関する展示を実施します。商家では、食や技に関する実演や体験、年中行事に関する展示を実施します。武家屋敷では茶道体験、年中行事に伴う展示を実施します。風土記の丘資料館では原始・古代の道具類や飾り作りの体験などを実施します。
	【展覧会】 「むら開館40周年・風土記の丘資料館 開館50周年記念写真展」 トピックス展 「江戸時代の庶民の楽しみ-旅と娯楽」	10月24日(土) ～11月23日(月・祝) 2月20日(土)～4月11日(日)	房総のむら・風土記の丘資料館は開館からそれぞれ40年・50年が経過しました。開館した当時から現在に至るまでの博物館の様子などを写真パネル等による展示で紹介します。 江戸時代の庶民の楽しみの中から旅と娯楽にスポットを当て、浮世絵や古文書などの資料を用いて紹介します。
	【イベント】 「春のまつり」	5月2日(土)～6日(水・祝)	「あそびと暮らし」をテーマに伝統的な技の実演、昔の遊び体験、民俗芸能の上演を行います。5月5日は子どもの日にちなんだ催しものを実施します。
	「むらの縁日・夕涼み」	8月22日(土)・23日(日)	「涼む」をテーマに開館時間を変更(午後0時から午後7時30分)して開催し、夏にちなんだ製作体験、怪談話など縁日の賑わいや夕涼みの雰囲気を楽しめます。浴衣・甚平の方は入場無料。
	「秋のまつり」	10月11日(日)・12日(月・祝)	「秋の収穫への感謝」をテーマに、伝統的な技の実演や民俗芸能の上演などをします。お米にちなんだイベントなどを行います。
	「文化の日・日本遺産北総四都市デー」	11月3日(火・祝)	文化の日にふさわしい伝統の技の実演や民俗芸能の上演を行います。また、日本遺産「北総四都市江戸紀行」のガイダンス施設として、この遺産のストーリーや構成市である成田市・佐倉市・香取市・銚子市の伝統文化、観光・物産等を紹介します。文化の日のため入場無料。
	「むらのお正月」	1月3日(日)・4日(月)	「昔ながらのお正月」をテーマに、年の始まりの華やぎを演出、箏の演奏や獅子舞など正月の風物詩が楽しめます。和服の方は入場無料。開館時間は午前9時30分から午後4時まで。
	「さくらまつり」	3月20日(土)～24日(水)	「桜を楽しむ」をテーマに館内に咲き誇る300本の桜を紹介し、春や桜にちなんだ実演や体験を行います。3月21日(日)には大道芸などを実施します。
	【講座・観察会等】 「考古学講座」	4月26日(日)・7月26日(日)、 9月27日(日)	風土記の丘資料館の常設展示や企画展・トピックス展に即して、考古学に関係する内容の講演を行います。
	「古墳ガイド」	4月5日(日)・5月9日(土)、 11月8日(日)・3月6日(土)	房総のむらとその周辺古墳を当館職員が案内します。
	「建物ガイドツアー」	4月18日(土)・5月23日(土)、 11月14日(土)・3月27日(土)	房総のむらに移築されている文化財建造物3棟を当館職員が案内します。
	「展示解説会」	4月11日(土)・6月14日(日)、 8月15日(土)・10月17日(土)、 11月21日(土)・12月12日(土)、 1月24日(日)・3月28日(日)	風土記の丘資料館の常設展示を当館職員が案内します。

事業種別	事業・企画名	実施予定期日	事業概要
社会教育等支援事業 (公益目的事業)	「伝統文化入門」	5月・12月開催予定	伝統的な芸能などの実演や体験を通して、日本文化への理解を深めます。
	「子ども里山観察会」	7月12日(日)・10月3日(土)	子どもたちに身近な自然に親しんでもらうため、体験的な教室事業を行います。
	「里山観察会」	10月24日(土)・11月22日(日)	房総のむらの豊かな里山環境を活かして、野生のきのこやコケ植物の観察会を行います。
	「野鳥観察会」	2月7日(日)	房総のむら及び周辺で見られる冬の野鳥を観察します。
	「ボランティアによる里山ギャラリー」	5月23日(土)・24日(日)、 10月24日(土)・25日(日)	来館者が里山で撮影した写真に、五・七・五等の言葉(俳句・短歌)を添えて、屋外に展示します。房総のむらのボランティアが同行し支援します。
	「ボランティアによる自然観察会」	毎月第2又は第3日曜日	自然ガイドボランティアによる自然観察会を行います。
	「ユニセフ・ラブウォーク in 房総のむら」	11月23日(月・祝)	千葉県ユニセフ協会との共催事業として、館内外を会場に、参加費がユニセフ募金となるチャリティ・ウォーキングイベントを行います。
	「教員のための博物館利用研修会」	7月31日(金)	教職員を対象に、学校教育への支援の一環として、房総のむらを学校教育で利用する場合の学習ポイントなどを説明します。
	「町並み探検隊」	5月31日(日)・11月28日(土)	江戸時代に栄え、今に歴史を伝える町並みや史跡を探検します。令和8年度は流山市・東京下町を訪ねます。
	「房総座(房総のむら落語会)」	5月31日(日)・2月21日(日)	房総のむらの江戸風景にあう落語を上演することにより、来館者の拡大を図ります。
	「歴史の里の音楽会」	10月4日(日)	国重要文化財旧学習院初等科正堂において、千葉交響楽団による房総のむらと季節にちなんだ室内楽の演奏会を開催します。
	「近隣博物館と合同スタンプラリー」	7月18日(土)～8月31日(月)	近隣博物館と連携して、合同スタンプラリーを実施します。
	「探索型ミステリーイベント」	未定	房総のむらの景観を活かして、没入・探索型のミステリーイベントを実施します。
利用者サービス事業 (収益事業)	利用者サービス事業		売店での関連商品の販売や自動販売機を設置して清涼飲料水や軽食等を提供します。また、「指定管理アドバイザー」のアドバイスのもと、地域社会や観光振興に寄与する新しい事業を検討します。

(2)「鴨川青少年自然の家」指定管理業務受託に係る事業

千葉県教育委員会からの指定を受け、鴨川青少年自然の家(千葉県鴨川市太海122-1)の管理運営を行う。

ア 契約期間 令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)

イ 指定管理契約金額 674,335千円(税込)

(内訳 R8:134,867千円 R9:134,867千円 R10:134,867千円 R11:134,867千円 R12:134,867千円)

ウ 主な業務内容

(ア) 青少年自然の家の目的を達成するために必要な業務

a 利用団体の活動支援及び助言・指導に関する業務

b 主催事業に関する業務

c 青少年教育指導者の研修に関する業務

(イ) 施設等の管理・運営に関する業務

a 施設・設備等の維持管理に関する業務

(a) 施設保守管理業務

(b) 設備機器の保守管理業務

(c) 自家用電気工作物

(d) PCB含有機器の保管

(e) 備品等管理業務

(f) 施設内外の清掃及び整備業務

(g) 危機管理業務

(h) 宿直業務

(i) 廃棄物処理業務

(j) 外構・植栽管理業務

(k) その他

b 施設の利用(利用の許可を含む)に関する業務

c 施設利用料の徴収に関する業務

d 利用者への食事の提供に関する業務

e 利用者へのサービスの提供に関する業務

f その他

エ 主な年間事業計画

事業種別	事業・企画名	実施予定期日	事業概要
社会教育等支援事業 (公益目的事業)	ぶちデイキャンプ	4月19日(日)	タープやテントの設営や火起こしなどの自然体験活動を通して、キャンプの楽しさを味わいながら協働の精神を養います。
	関東ふれあいの道～歴史探訪～	5月10日(日)	起伏に富んだ勝浦岬のウォーキングを通して、地域の文化、歴史などを学びながら、健康増進を図ります。
	磯の生き物を観察しよう	6月14日(日)	磯の生物採集を通して参加者同士の交流と親睦を深めます。またゴミ拾い活動を同時に行うことで、海辺の環境が生き物に与える影響を学びます。
	【新規】大人の Cutter	6月27日(土)	Cutter 研修を通して鴨川の海のすばらしさに触れ、学生時代を思い出したり協力することの大切さを再認識したりします。
	体験活動指導者研修	7月5日(日)	シーカヤック体験を通して、海辺活動における安全管理の方法やレスキュー方法等を実践し、指導者としての見識を深めます。
	マリンアドベンチャー in 鴨青キャンプ	7月25日(土)～26日(日)	鴨青の特色であるシーカヤックや海辺の様々な活動を通して、子供の自立心を養い、家族や友人間の親睦交流を図ります。
	【新規】夏休みスペシャル2026	8月9日(日)	自作の筏を作って海へ行き、ゲームや自然体験活動を通して、夏休み最大の思い出づくりをします。
	シーカヤックツーリング	8月30日(日)	房総の海をシーカヤックで滑走する非日常体験、荒波を越えた先の感動を参加者全員で共有します。
	鴨青キャンプ in 清和県民の森	9月26日(土)～27日(日)	キャンプ生活の中で、自分たちで考えて、工夫して、仲間と一緒に協力することの大切さを学び、自立心を養います。
	カヤック大冒険～みずうみ編～	10月18日(日)	広大な湖で地図とコンパスを使い、参加者が主体的にコース選択や漕艇を行うことで、カヤックの楽しさを体感し、自然体験活動のスキルを養い、大自然への探求心を高めます。
	鴨青ハロウィンナイト	10月31日(土)	ハロウインの世界観を通して、世代や性別、地域を超えて親睦交流を図り、家族の絆を深めます。
	第38回鴨青まつり	11月7日(土)	地域や学校との連携、世代間、業種間の交流を図るとともに、施設の認知度を高めるための広報活動の一環とします。
	晩秋の山を歩こう	11月15日(日)	山歩きを通して健康増進を図り、地域の歴史や文化を学ぶ機会とします。
	連弾ピアノコンサート in 鴨青	11月29日(日)	プロのピアニスト2名の優美な演奏を聴きながら、癒しのひと時を過ごす機会とします。
	ウミホタル観察会	11月29日(日)	館山湾に生息するウミホタルの採集、観察を通して、自然界の神秘に触れるとともに、環境保護についても学ぶ機会とします。
	【新規】 ベンケイ貝で古代人のアクセサリを作ろう!	12月13日(日)	ベンケイ貝の貝殻採集と貝輪づくりを通して、古代人の文化、暮らしを学び、歴史への興味関心を高めます。
	X'mas ワークショップ	12月20日(日)	オリジナルのクリスマススノードームの制作を通して、ものづくりの楽しさを共有し、みんなでクリスマスを味わいます。

事業種別	事業・企画名	実施予定期日	事業概要
社会教育等支援事業 (公益目的事業)	鴨青オリパラピック	1月14日(木)	軽スポーツを通して、チームワークを学び、施設間やボランティアとのコミュニケーションを取る楽しさを体感しながら交流を深めます。
	【新規】土器ツと古代宅配便！「ふれて・つくって・体験して、古代人になってみよう」	1月31日(日)	土器の実物展示や火起こし体験などを通して、古代人の文化・暮らしを知り、歴史を学ぶ機会とします。
	ブルーダック千葉クエスト！	2月28日(日)	学校、学年を超えて、新たな友達作りと協働の精神を養うとともに地域の暮らしと文化を学び、公共のルールやマナーについても学ぶ機会とします。
	ペットボトルロケット	3月7日(日)	親子でモノづくりの楽しさや、大変さを共有しながら、完成度の高い作品を作り、実演することで達成感とともに感動を体験します。
	【新規】夜の水族館「鴨川シーワールドに潜り込もう！」	3月13日(土)	鴨川シーワールドのナイトアドベンチャーを通して、普段体験できない夜の水族館の探検や夜の海洋生物について学びます。
	【共催】高校生のためのボランティア講座①	6月21日(日)	ボランティア体験を通して多様な他者や社会と関わることにより、自己の在り方、生き方を見つめ直すとともに、ボランティアに関する知識や理解を深め、今後のボランティア活動に取り組む動機付けとします。
	【共催】【新規】シーカヤック教室	7月17日(金)	シーカヤック体験を通して千葉県市町村職員共済組合員の余暇の活用と健康づくりを推進するとともに、本施設のシーカヤック研修の普及を図ります。
	【共催】高校生のためのボランティア講座②	9月6日(日)	ボランティア体験を通して多様な他者や社会と関わることにより、自己の在り方、生き方を見つめ直すとともに、ボランティアに関する知識や理解を深め、今後のボランティア活動に取り組む動機付けとします。
	【共催】この本だいすき 房州鴨川セミナー	10月25日(日)	児童文学作家等を招き、子どもたちにたくさんの良い本に出会わせ心の成長を育むことについて、教師、父母が学び合います。
	【共催】ブルーダック子ども教室	通年	地域の子ども会や学童クラブに所属する子どもたちが様々な体験を通して、知識や技能を身に付けたり好ましい人間関係づくりを学んだりします。
	【共催】ブルーダック土曜スクール	通年	地域の土曜スクールに所属する子どもたちが様々な体験を通して、知識や技能を身に付けたり人間関係づくりを学んだりします。
利用者サービス事業 (収益事業)	【共催】ブルーダック旗争奪親善少年ソフトボール大会	未定	鴨川市内外のソフトボールチームの親善試合を通して、技術の向上や子ども同士の親睦を深め青少年の健全育成の一助とします。
	【共催】セカンドスクール豊かな体験・確かな学び	未定	普段学校ではなかなかできない体験学習を計画し、自然体験や調査・発表、交流活動などをおして、充実した学びの場とします。
	【共催】ユニセフ学習会	未定	世界の子どものための支援活動を行うユニセフについての学習会を行うとともに、野外活動を通して体を鍛えながら豊かな心の育成を図る場とします。
利用者サービス事業 (収益事業)	利用者サービス事業		利用者の利便性の向上を図るため、自動販売機を設置して清涼飲料水等を提供します。また、「指定管理アドバイザー」のアドバイスのもと、ロケ地の誘致やマラソンや自転車を趣味とされている方のエイドステーションの場を整備します。

3 千葉県スポーツ振興基金の管理運営事業(公益目的事業)

千葉県スポーツ振興基金の運用益による安定した継続的な財源の下、県内のスポーツ団体等への助成を通じ、千葉県の生涯スポーツ及び競技スポーツの振興を図る。

事業名	事業概要
千葉県スポーツ振興基金の 管理・運営	本県のスポーツ・レクリエーション振興を図るため、千葉県スポーツ振興基金の管理・運営及び助成事業に関する業務を推進する。
	(1) 令和7年度末 造成見込額 1,255,202 千円
	(2) 令和7年度助成事業積立資産見込額 4,288 千円
	(3) 令和8年度造成目標
	記念品付き募金(クオカード) 485 千円
	アクアラインマラソン実行委員会からの寄附(2026大会チャリティ) 1,000 千円
	基金協力自動販売機による寄附 他 601 千円
	合 計 2,086 千円
	(4) 令和8年度助成金
	千葉県スポーツ協会 3,190 千円
	千葉県レクリエーション協会 1,070 千円
	千葉県スポーツ推進委員連合会 1,070 千円
	市町村(27件) 3,779 千円
	千葉県障がい者スポーツ協会 300 千円
	総合型地域スポーツクラブ(7件) 540 千円
	合 計 9,949 千円
	(5) 会議
	千葉県スポーツ振興基金募金推進委員会幹事会(年1回・4月)
	千葉県スポーツ振興基金募金推進委員会(年1回・5月)
	千葉県スポーツ振興基金審査委員会(年1回・12月)